



第15回 / 2018年度

小学生のぼうさい探検隊 マップコンクール

入選作品集





第15回／2018年度

小学生のぼうさい探検隊 マップコンクール

CONTENTS

❖ 審査の様子	2p
❖ 審査基準および応募作品の傾向	3p
❖ 審査総評・表彰式	4～5p
❖ 入選作品紹介	6～27p
❖ 応募状況	28～31p
❖ 過去の入選一覧	32～33p

❖ 文部科学大臣賞

愛媛県南宇和郡愛南町立家串小学校「家串ドリームチーム」(5、6年生／愛媛県)

❖ 防災担当大臣賞

福島県相馬市川原町児童センター「みつばち防災探検隊」(3年生／福島県)

❖ 消防庁長官賞

高知県本山町立吉野小学校「寺家チーム」(5、6年生／高知県)

❖ まちのぼうさいキッズ賞

ガールスカウト奈良県第22団「ジュニア部門『メジロパトロール』」(4～6年生／奈良県)

❖ 気象庁長官賞

富士見キッズ「Chipika」(2、3年生／東京都)

❖ キッズリスクアドバイザー賞

香川県三豊市仁尾町児童館「におっこ清掃探検隊」(1～6年生／香川県)

❖ 未来へのまちづくり賞

沖縄県那覇市立城東小学校「ちゅらっこ城東」(6年生／沖縄県)

❖ わがまち再発見賞

愛媛県愛南町立東海小学校「東海9」(2、4～6年生／愛媛県)

❖ ぼうさい探検隊賞

レンジャー探検隊「レンジャー探検隊」(3、5年生／茨城県)

❖ 審査員特別賞

北海道札幌南区川沿少年消防クラブ「川沿未来レスキュー隊」(1～6年生、中1年生／北海道)

岩手県矢巾町立徳田小学校北郡山子ども会「北郡山子ども会 1班」(1～4年生／岩手県)

新潟県新潟市立白山小学校「白山安全まもり隊」(3、5年生／新潟県)

神奈川県横浜市立汐見台小学校「汐見台パトロール隊」(5年生／神奈川県)

石川県加賀市立金明小学校「金明安全・安心守り隊」(4年生／石川県)

かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会「内日角キッズポリス」(6年生／石川県)

鳥羽市安楽島子ども会「安楽島キッズ探検隊」(1、3～6年生、年中、年長／三重県)

京都市葵児童館学童クラブ3～6年生・京都府立洛北高校生徒会「葵児童館安全探検隊」(3～6年生、高校生／京都府)



皆さま、こんにちは。ただいまご紹介いただきました、日本損害保険協会の西澤でございます。表彰式の開催にあたりまして、ひとことご挨拶をさせていただきます。

本日は、全国各地よりお越しをいただきまして、誠にありがとうございます。

まずは「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」にご入賞されました児童の皆さん、本当におめでとうでございます。心からお祝いを申し上げたいと思います。

このマップコンクールは、2004年にスタートいたしまして、今回で15回目を迎えております。これまでの間に、18万人を超える児童の皆さんから、約27,000点もの作品を寄せていただいております。また、児童の皆さんの「ぼうさい探検隊」の活動を通じて、実際に各地の危険個所が改善されているとの報告を受けております。そして、今回も全国から2,865点という、大変たくさんのご応募をいただきました。

私もだいぶ前から入賞作品を拝見しておりました。大変幅広い視点から丹念にまちを調べて、その結果をわかりやすく伝えようとする気持ちと、マップに様々な工夫が凝らされていると感じました。

児童の皆さんが、一生懸命に取り組んでいただいたことが、本当によく伝わってまいりました。どの作品も自分たちの住むまちを、もっともっと安心で安全なまちにしよう、そういう強い意味が込められた、本当に素晴らしい作品ばかりでございます。

今後もぜひ地域の財産として、地域に受け継いでいってもらいたいと心から願っております。

さて、昨年は、皆さんご承知のとおり、全国各地で大規模な自然災害が頻発する異例な年となりました。ある民間の調査結果によると「日頃から防災対策をしていた」と答えた方が、残念ながら30%位しかいませんでした。やはり、日常・平時から防災意識を持ち続けるということは、非常に難しいのかなと思っておりますが、ここにお集りの児童の皆さんをはじめ、「ぼうさい探検隊」に関わった児童の皆さんには、この取り組みを通じて学んだことや気づいたことを、ぜひ普段の生活の中で実践していただきたいですし、お友だちの皆さんや、あるいは周囲の大人たちにも、しっかり皆さんから伝えていただきたいと思っております。

話は変わりますが、昨年(2018年)10月に、この「ぼうさい探検隊」の取り組みが、日本災害情報学会で、「地域に根付き、さらなる展開が期待できる社会的功績が極めて大きい取り組みである」との評価をいただき、「廣井賞」という大変名誉のある賞を頂戴いたしました。これもひとえに、今日もお集りの保護者の皆さまや先生方、そして関係団体や行政機関の皆さまの長年にわたるご支援、そしてご協力の賜物であります。この場をお借りして、心から御礼を申し上げます。

当協会といたしましては、今後もこの取り組みを、さらに発信、発展させていただくことで、地域防災力の向上に貢献してまいりたいと心から思っております。

最後になりますが、本日よりご列席の皆さまの、ますますのご健勝と、さらなるご活躍、そして、この「ぼうさい探検隊」の取り組みが安心、安全で持続可能な日本の未来に繋がっていくことを心より祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。児童の皆さん、本日は本当におめでとうでございます。

一般社団法人 日本損害保険協会

会長 ^{にしざわ} ^{けいじ} 西澤 敬二

(2019年1月26日開催「第15回 小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 記念式典・表彰式」主催者代表挨拶より)

「ぼうさい探検隊」とは…



子どもたちが楽しみながらまちを探検し、まちにある防災・防犯・交通安全の施設や設備を発見してマップにまとめる活動のことです。マップ作成後は、発表を通して活動を振り返り、学んだことを皆で共有します。子どもたちの「安心・安全への意識」が高まるだけでなく、まさに「地域ぐるみの安全“共有”」が着実に深まり、コミュニティの強化にもつながります。

主催 日本損害保険協会／朝日新聞社／日本災害救援ボランティアネットワーク

後援 内閣府／文部科学省／警察庁／消防庁／気象庁／UNESCO／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／全国都道府県教育委員会連合会／沖縄県／アジア防災センター／児童健全育成推進財団／日本損害保険代理業協会／ボーイスカウト日本連盟／ガールスカウト日本連盟／NHK／福岡県

審査の様子

2018年度のコンクールには、全国47都道府県の小学校や子ども会・児童館・少年消防クラブなど、566団体から17,983人の児童が参加し、2,865作品が寄せられました。第1回から第15回までの参加人数は、累計18万5千人を超えました。

審査員の方々から、「どの作品にもそれぞれ素晴らしい視点があって、甲乙つけがたい」「どの作品からも、児童と地域の方々との繋がりがひしひしと伝わってきて、選出がとても難しい」などのご感想が寄せられました。



事務局審査：2018年9月28日（金）～11月13日（火）

第一次審査：2018年11月21日（水）

本審査：2018年12月10日（月）

結果発表：2018年12月19日（水）



むろさき よしてる
室崎 益輝 氏

神戸大学名誉教授・兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長

よしかど なおこ
吉門 直子 氏

文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課
安全教育推進室安全教育調査官

いしがき かずこ
石垣 和子 氏

内閣府 政策統括官（防災担当）付 企画官（普及啓発・連携担当）

かとう まさる
加藤 守 氏

総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課 地域防災室 理事官

とくとめ たけし
徳留 丈士 氏

文部科学省 国際統括官付専門官

きむら たつや
木村 達哉 氏

気象庁 総務部 情報利用推進課長

こいで さとし
小出 鋭 氏

一般社団法人 日本損害保険代理業協会 特命部長

おぼら ひろし
小原 洋 氏

株式会社 朝日新聞社 CSR 担当補佐兼 CSR 推進部長

てらもと ひろのぶ
寺本 弘伸 氏

認定特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク 常務理事

いとう ゆうじ
伊東 祐次 氏

一般社団法人 日本損害保険協会 常務理事

審査基準

地域性・テーマ性(地域固有の災害特性や問題点、まちの様子や特徴)

地域の災害や危険な場所を想定した作品作りができているか
地域災害の特性や問題点など明確になっているか

ビジュアル性(地図として見やすく、情報を簡潔に伝えるための工夫)

色や写真、イラストを効果的に使用しているか
多くの人に見やすく、わかりやすい作品になっているか

提案性(子どもの視点でのまちへの提案や、地域改善へ向けた気づき・提言)

子どもならではの発見やまちへの提言が書かれているか
マップを通して伝えたいことが明確になっているか

教育効果性(子どもたちの防災・防犯・交通安全意識の変化、地域への愛着・関心の醸成)

マップを作成するにあたり、しっかり地域を調べているか
地域住民とのコミュニケーション等により、多くの人から学んだ姿勢が見えるか

地域性・テーマ性

- 2018年度(第15回)は、「防災(39%)」「防犯(28%)」「交通安全(33%)」と、「防災」がやや多い傾向にあった。因みに2017年度(第14回)は、「防災(34%)」「防犯(33%)」「交通安全(33%)」であり、両年度とも各テーマがそれぞれ3割程度で、バランスがとれている。

【防災】

- 自然災害をテーマに、地域災害の特性や問題点など、まち歩きをすることで再認識し、避難経路や場所の情報をわかりやすくまとめ、マップに取り入れた作品が多数あった。
- まちなかの消防設備の点検にとどまらず、防災訓練などを盛り込み、備蓄倉庫の確認、AEDの設置場所の確認に加え、実際に使用するなど、総合的な防災学習として取り組んでいる団体が多かった。
- 高齢者や視覚・聴覚障害者等の疑似体験を通じ、弱者目線で探検し、避難経路の確認や自分たちにできることは何かを考えながらマップを作成している作品も多く見受けられた。

【防犯】

- 不審者の特徴を、防犯標語を用いて注意を促す作品も多かった。
- 整備が不十分な緑地化は、見通しが悪く、死角になることもあり、子どもの視点で恐怖に感じることを提案し、改善まで導いた作品もあった。
- 安全なまちにするためにはどうしたらよいかという視点で、地域でアンケートをとったり、行政等に要望したことで迅速に改善された事例などを紹介した作品も見受けられた。

【交通安全】

- 中学年になることで自転車に乗る機会が増えることから、自転車の交通安全をテーマに取り上げた作品が多く見受けられた。
- 地域の方々へのインタビューを通じて、交通ルールやマナーを守ることの大切さを学んだことがうかがえる作品もあった。
- 普段使っている通学路を意識して歩いてみることで、多くの気づきを発見し、取りまとめている作品も多かった。

ビジュアル性

- 全体的に、「安全な所」「危険な所」を色やシールで区別したり、各種マークの凡例が上手に整理されている作品が多く、「見る人にわかりやすく伝えよう」という姿勢が感じられた。また、イラストを効果的に活用したり、立体的な工作を施している作品も多かった。
- 透明なフィルムを使用して平常時と災害時の変化がわかるよう、視覚的に訴える工夫がされている作品もあった。

- 写真の使い方が年々向上している。言葉やイラストで伝わりづらいポイントをズームアップした写真でわかりやすく伝えている作品も多かった。
- 発見コメントや感想等は、付箋を使うことに加え、メモの折りたたみ方・めくり方で工夫をし、興味をひくような表現方法が多かった。

提案性

- 要配慮者(高齢者や障がい者)の視点でまち歩きをしている団体が多く、災害弱者が安全に避難できるようにという、気づきや改善案が多く見受けられた。
- 市区町村長や自治体等に対して、具体的に「提言」「改善点」などを書いた作品も多く、自治体への改善要望が実現したこ

とを報告している作品もあった。

- いつ起こるかわからない災害だからこそ、その時をイメージしながら日常生活の中で取り入れてほしい注意事項や対応を提案している作品もあった。

教育効果性

- 避難所体験を交えたまち歩きをした団体も多く、実際に様々な体験を通じて、新しい気づきや心構えなど、防災意識が高まったことがうかがえる作品が多かった。
- 継続してマップ作りをしてきたことで、地域に対する愛着を

持ち、情操教育の効果性も感じられる作品もあった。

- 学年を問わず混成チームで活動した団体は全体の半数以上であり、幼稚園児が参加したケース、中学生・高校生がリーダー役として参加したケースも多く見られた。



審査員長

むろさき よしてる
室崎 益輝 氏

神戸大学 名誉教授
兵庫県立大学
大学院減災復興政策研究科長

入賞された皆さま、15周年にふさわしい、素晴らしい2,865の作品を応募いただいた皆さまに、心からお礼を申し上げます。総評の骨格は、お手元の小冊子『小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 15年の軌跡、そして未来へ』のメッセージの中で触れています。

そこにある「心・技・体」という言葉に基づいて講評します。磨く、繋ぐなどは重要な言葉で、「心・技・体」という、心と技と、体というのは、繋がりと意味です。体制の「体」です。この大切な三つの言葉に従って、入賞9作品を中心に講評します。

小冊子には、「ぼうさい探検隊マップコンクール」を使って、心を磨くと書いていますが、私の今の印象は、もう磨く必要はないと感じています。もうダイヤモンドのように、小学生の心は輝いているように思います。その輝きを、ますます輝かせるとともに、失わないようにしてもらいたいのが、率直な気持ちです。

特に、愛媛県愛南町の家串小学校の作品は、一人一人のこと、それから一つ一つ、それぞれの地域のこと、それぞれの家のこと、というふうに、細やかにみんなの安全を願っています。区ごとに、危険地域を細やかに分析している視点は、全ての地域が安全になればいい、という思いが込められていて、素晴らしいです。

二つ目は、那覇市の城東小学校です。審査員長が個人的な好みで話してはいけないとは思っていますが、一番好きな作品です。6年間頑張ってきた成長の軌跡などの思い、仲間に対する思いが込められています。特に好きなのは、城東小学校の「城東の家」です。児童の安全を見守ってくれている、全てのお店に感謝状を出された点です。まさにそういう人たちに支えられているという思いが、作品に込められていて、このことも心を打った素晴らしい作品です。

三つ目は、奈良県のガールスカウト第22団です。高齢者や体の不自由な人に対する思いやりは、今とても重要です。自ら、その高齢者体験ができる器具を付けて歩いてみて、色々な角度から高齢者の安全を考えています。その意味で、他の作品からも同じことが感じられます。これから、高齢者が多くなる時代に、若い小学生、中学生がどう寄り添っていくかということが重要です。まさにその高齢者の思いを形にした作品として、素晴らしいです。

それから、心の問題で紹介したいのは、香川県仁尾町の「におっこ清掃探検隊」です。作品には、清掃活動しながら、ダムに登って調査した、と書いてあります。清掃探検隊という名前からも、まさにまちをきれいにする日々の活動の中で、そうした取り組みをされていることがわかります。探検を行うときも、それを忘れずに、もっと重要なことはまちをきれいにすることと、まちを安全にすることは表裏一体の関係です。専門的には、ダムの中に溜まった土砂は、常にきれいに清掃しておかないと次の災害で役目を果たせません。そういう意味でも、まさにまちをきれいに

にしようという心が作品に表明されて素晴らしいと思います。

二番目の「技」は難しいです。私は三つの技というか、小学生の力を感じることができません。その作品の一つは、福島県相馬市の川原町児童センターです。この作品は総合力ですごく優れています。総合力で優れている作品に対して表現がとても上手だというのは、一番大切なことを見逃して、何か表面的なことを評価しているように思えますが、表現力というか、少しだけ立体的にバネを上手に使っているという技術はすごいです。年々、表現が発展している中で、そこは非常に表現を控え目にしながらも、わかりやすくしたこの技術は素晴らしい、まさに表現力において、これまでの最高峰の作品です。

二つ目は調べる力です。調査する技は伸びており、高知県本山町立吉野小学校の作品に表れています。ブロック塀を取り上げたことも大切です。さらに、鉄筋探知機は、お借りしたものだと思いますが、自分たちの力だけではなく、専門家の力も借りる、専門的な装置を使い、しっかり科学的に調査をしようという、調査する力が表れた作品として、素晴らしいです。

三番目の技は提案する力です。自分たちのまちを良くしようとするに対する提案力が、今回、全ての作品で良くなっているように思います。中でも、愛媛県愛南町立東海小学校の、「ながら防災」というのは、提案として素晴らしいです。まさに生活の中で、日頃遊びながら、あるいは暮らしながら色々な状況の中で、常に防災を意識しようとする視点が、この「ながら防災」という提案に含まれていて素晴らしいです。

茨城県のレンジャー探検隊の作品には、不審者がテーマで、子どもの目から、不審者というのはどういう人かをチェックするリストがあります。不審者の見分け方、大人ではこの発想はないです。子どもだからこそ、不審者というのはどういう人かということがわかって、子どもたちに「これに気を付ける」と全部書いてあり、素晴らしい提案だと思います。

提案力の三番目、これは、審査員特別賞の横浜市の汐見台小学校の作品から感じます。緑というのは、大人は皆、いいと言って公園いっぱいに造りますが、「あまり安全を考えずに造った緑は、かえって危険ですよ」と、大人の振る舞いに対する警告が作品に出ており素晴らしいです。

それから、東京都の富士見キッズは、毎年入賞するプロ中のプロです。富士見キッズの調査の技術が優れているのは、消防署をはじめ、色々な専門機関のプロに対して、しっかり調査をしている点です。その調査の結果に基づいて、自分たちで調べているという、専門機関を活用する手段と、まさに大人と一緒に、あるいは専門家と一緒に、科学というのはこのようにやるのだ、ということを見せているという意味で、「技」という面ですごくいい作品です。

最後に、「体」というのは、繋がりと。これは全ての作品に言えますが、重要なことなので繰り返します。まず同級生、友達としっかり繋がるということが一番です。二番目は、上級生と下級生が繋がる。だから、1年生から6年生までと一緒に探検して、30人が参加したという作品があります。こうした学年を越えて、繋がるということもとても大事です。三番目、これは家族と繋がることです。今回は、家族の繋がりが見えた作品は少なかったのですが、実際は、子どもたちが歩いている横には、お父さん、お母さんが付いているのだと思います。家族との繋がりと

というのは、やはりこういう防災をしながら考えていくことです。四番目が地域の皆さんとの繋がりで、この四つの繋がりを、ぜひ、これからも小学生の皆さんは大切にしてください。

繋がりの中で一言だけ、京都市の葵児童館の、高校生が参加している作品について触れます。高校生の参加は、小学生ではないから違反かな、という言う人がいるかもしれませんが、しかし、高校生と小学生が一緒になり、68人も人数が参加した、すごい数の団体です。それだけ、一緒

にまちの中を歩いたという、その繋がり、高校生との繋がりを作り出したということも素晴らしいです。それぞれが本当に素晴らしい作品で、15周年にふさわしい作品が選ばれて良かったと思います。

最後に、やはり富士山の高さを乗り越えたいと思っています。お友達や、違った小学校の方にも、「一緒にやろうよ」とぜひ声を掛けていただき、来年とは言わないまでも、いつの日か富士山を超える日を迎えたいと思います。

記念式典・表彰式

2019年1月26日(土)、東京都・千代田区神田淡路町の損保会館2階大会議室で、第15回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」記念式典および表彰式が行われました。



審査員長、各賞のプレゼンター、代表児童、指導者の方々が揃って記念撮影をしました。



賞状を受け取る表情は、皆誇らしげで、嬉しさに満ち溢れていました。代表児童へのインタビューには、全員が大きな声でハキハキと答えていました。



表彰式会場のホワイエには、入賞17団体の作品が飾られ、皆、熱心に鑑賞していました。



文部科学大臣賞

愛媛県

愛媛県南宇和郡愛南町立家串小学校 「家串ドリームチーム」

学年 5、6年生 人数 6人 防災



Voice 喜びの声



[チーム児童のみなさん]
ぼくたちは由良半島に住むみんなが安全に避難するために、複数の避難経路、避難場所を防災マップにまとめました。その防災マップが文部科学大臣賞となり、とてもうれしいです。これからは、作ったマップを地域の防災力を高めるために使っていきたいです。

[指導された松田 信 さん]
防災マップを作る活動を通して、子どもたちが災害を「他人事から我が事」として、考えるようになってきたと感じます。子どもたちの防災意識の向上が地域に広がっていくことを願って、今後も学習活動に取り組んでいきたいと思ひます。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

近年の震災(東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震)から学んだことを活かして自分たちの地域を見直したところ、高台に早く逃げるだけでなく、安全に避難することも大切だと気づき、複数の避難経路や避難場所を伝えており、地域の防災力を高めた内容となっている。

ビジュアル性

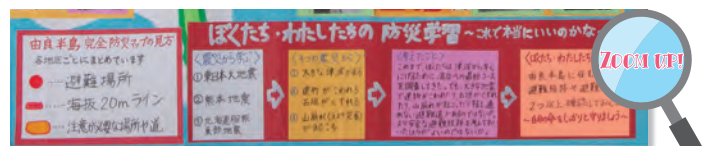
大きな半島を地区ごとに拡大してあり、注意が必要な場所の範囲をズームアップして地図上に示しているほか、写真入りで説明を加えており、危険性をよりわかりやすく伝えている。

提案性

自分の命を守るため、地域の人たちに避難経路や避難場所を複数確認しておくことを提案している。また、地域の防災力を高めていくため、各地区の消防団の方々にも情報を共有している。

教育効果性

3つの地震の教訓をわがまちにあてはめ、南海トラフ地震をきちんと自分ごととして捉え、マップ作りに取り組んでいる。





防災担当大臣賞

福島県

福島県相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」

学年	3年生	人数	18人	防災
----	-----	----	-----	----



Voice 喜びの声



【チーム児童のみなさん】

このような素晴らしい賞をもらえてとても嬉しかったです。マップ作りを通して身体の不自由な方や、お年寄りの気持ちが分かり、災害が起きたら僕たちが助けなければいけないと強く思いました。ありがとうございました。

【指導された和田 しおり さん】

久しぶりの受賞に子どもたちから歓声が湧き上がりました。マップを通して優しさや思いやりの心が育ち、嬉しく思います。これからもお年寄りや身体の不自由な方に手を差し伸べることができる子に育つことを願っています。



評価されたポイント

地域性・テーマ性

バリアフリーの視点を取り入れ、高齢者や障がい者などが感じる不自由さを体験しながら、それぞれのチームが要配慮者の視点で作成した避難マップになっている。

ビジュアル性

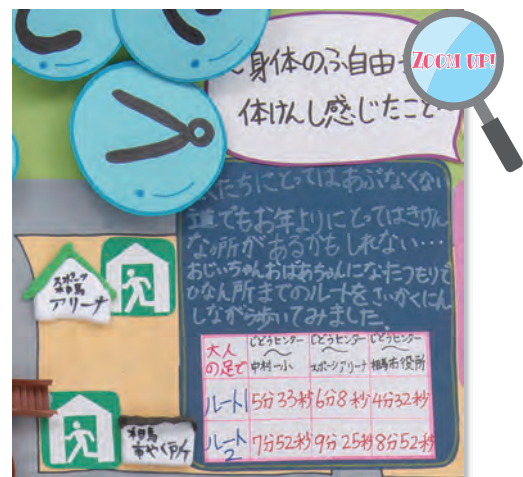
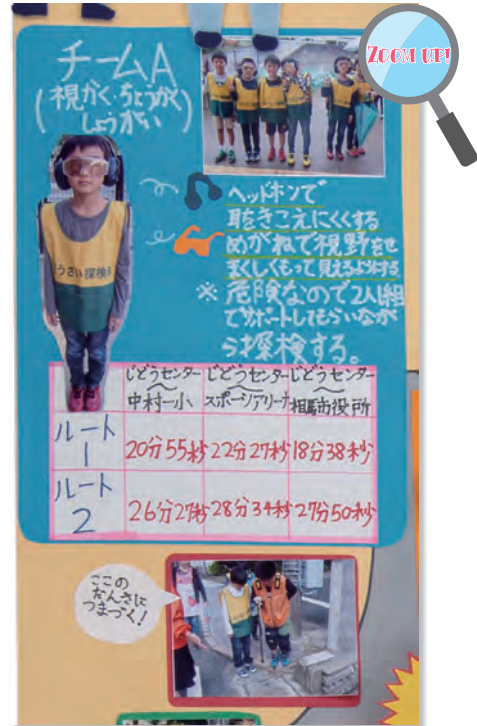
地図が大きく、伝えたいことがわかりやすく表現されている。危険箇所が立体的なビックリマークで表現されており、目にとまりやすい。写真と吹き出しをセットにした注意事項がわかりやすい。

提案性

要配慮者の視点でまち歩きをしたことで、地域にさまざまな危険があることに気づいたり、避難経路の調査をしたことで、避難までに時間がかかることを知り、みんなで支え助け合えるまちにしたいとの想いが込められている。

教育効果性

実際に高齢者疑似体験セットなどを使ってまち歩きを行い、避難経路毎の所要時間を計測するなど、要配慮者の立場を経験し感じたことをマップに盛り込んでいる。みんなで助け合えるまちにするためにも、日頃の備えが大切との思いが芽生えている。





消防庁長官賞

高知県

高知県本山町立吉野小学校 「寺家チーム」

学年 5、6年生 人数 5人 防災



Voice



【チーム児童のみなさん】

大きな賞をいただいて感謝しています。僕達は、大阪北部地震で、ブロック塀の恐ろしさを知り、避難路が安全か知りたと思いました。応援して下さった地域の皆さんに使って欲しいです。今後も新しいマップを作っていきたいです。

【指導された北岡 義彦さん】

素晴らしい賞をありがとうございます。防災学習は、地域から学び成果を地域へマップにしてかえす。このループを繰り返すことで、地域と一体となった災害に強い地域づくりを子ども達から発信していけたらと思っています。



まちのぼうさいキッズ賞

(日本ユネスコ国内委員会会長賞)

奈良県

ガールスカウト奈良県第22団

「ジュニア部門「メジロパトロール」」

学年 4～6年生 人数 6人

防災



Voice 喜びの声



【チーム児童のみなさん】

ガールスカウトで防災マップを作って毎年佳作を頂いていました。今年は、入賞できてびっくりしました。調べたことを言葉でまとめていくのは、とても難しかったです。みんなでやっていると楽しかったです。

【指導された廣本 智子 さん】

今年は災害の多い年で、スカウト達も身近に感じた様です。避難する時、坂が多い生駒ではどのように高齢の方や体の不自由な方は逃げるのだろうか？そんな事をスタートにみんなで取り組みました。賞をいただき、スカウト達の自信につながりました。ありがとうございました。



評価されたポイント

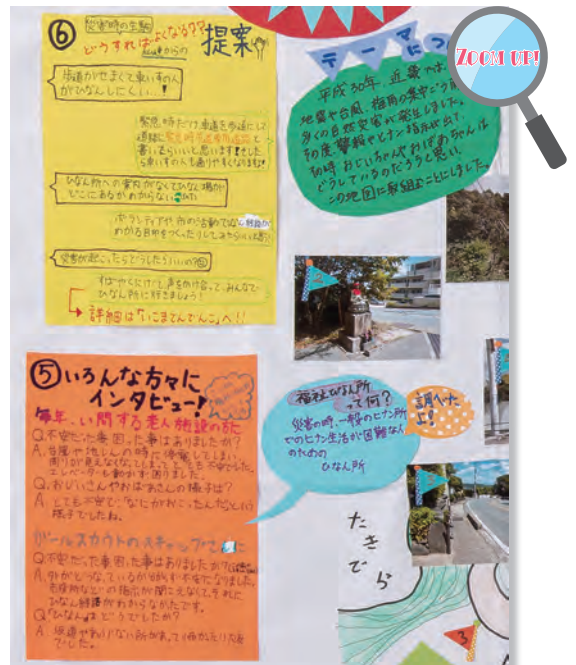
地域性・テーマ性

今年頻発した自然災害で、高齢者など災害弱者がどのように避難をしたかということに着目し、要配慮者の視点で避難マップを作成している。



ビジュアル性

車椅子で通れる場所などを独自のマークで表現し、危険箇所も大きく表示して危険性を強調したり、等高線を入れて、山と平地が立体的にイメージできる工夫をしている。



提案性

車椅子の人が避難しやすいように、緊急時は車道を歩道専用道路にしてはどうかと提案するなど、子どもならではの視点で提案されている。

教育効果性

高齢者疑似体験セットを使って要配慮者の視点でまち歩きしたことで、普段気づかない「動きにくく、周りのことがわからない」困難さに気づくことができ、災害時に声を掛け合い助け合って避難することを学んでいる。





気象庁長官賞

東京都

富士見キッズ 「Chipika」

学年 2、3年生 人数 7人

防災



Voice 喜びの声



[チーム児童のみなさん]

高学年チームが二年連続受賞している姿を見て、今年マップ制作三年目ですついに私達が受賞できて嬉しいです。災害時、生き抜くために自分達でできることを考えてまとめました。一人でも多くの友達に知ってほしいです。

[指導された平岡 三和子 さん]

今年は災害が多く、自分の周りでも災害が起きたら何ができるかを約60時間かけて体験を通して学びました。予想・実証・考察という三段階で能動的に考えるように進めました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



評価されたポイント

地域性・テーマ性

低学年の作品にも関わらず、自分たちが災害に負けず生き抜くために今どうすべきかを、自助・共助・公助をテーマにし、着眼点よく、丁寧な調べ学習を行っている。

ビジュアル性

平常時の地図に、災害時の役割や危険な場所を示したシートをかぶせることで、災害時の地域状況の変化がわかる地図になっている。また、調査した内容や気づいた内容を色々なスタイルで盛り込み、表現方法に工夫がみられる。

提案性

災害を想定した体験を交え、まち歩きをしたことから、人口の増加に伴う給水ステーションの増設や災害用トイレの周知を提言し、行政からの回答もマップに落とし込んでいる。また、公に頼るだけでなく、自分で自分を助けること、そのために備えることなどをしっかり整理し、多くの人に伝えようという意思が感じられる。

教育効果性

まち歩きの他に、防災関係機関を訪問し、インタビューや避難所のトイレ体験など、様々な体験による新しい気づきや発見について、とても良く表現できている。また、初期消火、避難場所を伝えるなど、災害が起きたら小学生の自分たちにもできることがあることをしっかり学んでいる。





キッズリスクアドバイザー賞

(日本損害保険代理業協会賞)

香川県

香川県三豊市仁尾町児童館
「におっこ清掃探検隊」

学年 1～6年生 人数 30人 防災



Voice 喜びの声



【チーム児童のみなさん】

防災学習を通して地域の人達にふれあい、学ぶ事がたくさんありました。学んだ事をみんなで協力して楽しくマップづくりができました。今年も素晴らしい賞をいただきとても嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。

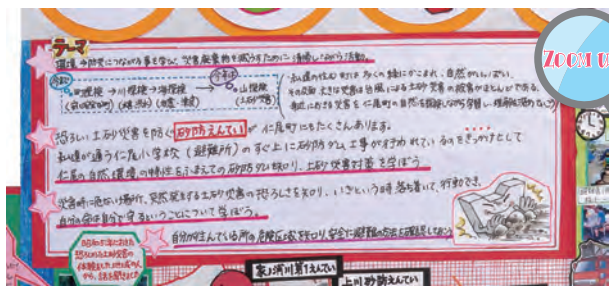
【指導された三野 宏美さん】

今まで学んだ防災・環境を基に今年は土砂災害をテーマに取り組みました。地域や行政の皆様がたくさんのご協力を頂き感謝申し上げます。これからも地域・自然を愛し、更に防災力を身につけ取り組んでくれると思います。ありがとうございました。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

学校近くに砂防ダムが建設されたことをきっかけに、仁尾町の自然を理解しながら、土砂災害から身を守ることをテーマに取り組んでいる。



ビジュアル性

土砂災害の警戒区域を種類ごとに色分けするなど、どんな危険があるかわかりやすく塗られていて、地域の土砂災害の危険性が一目でわかるマップになっている。



提案性

土砂災害の警戒区域と避難場所がマップに示されていて、日ごろから避難場所を確認して欲しいという願いが込められている。

教育効果性

過去の土砂災害経験者や砂防ダムの建設関係者に話を聞くなど、土砂災害の恐ろしさや砂防ダムへの理解を深めている。





未来へのまちづくり賞

(朝日新聞社賞)

沖縄県

沖縄県那覇市立城東小学校
「ちゅらっこ城東」

学年 6年生 人数 7人 防犯



Voice

喜びの声



【チーム児童のみなさん】

6年間同じメンバーでマップを作成しました。小学校最後の年にすばらしい賞をいただきとてもうれしいです。時間をかけ探検インタビューをすることで、地域の方々の子どもを守るまなざしを感じ、楽しくマップ作りに取り組みました。感謝の気持ちで一杯です。

【指導された宮國 智加子 さん】

指導者として子ども達に関わり、その成長を見守ることができました。地域の方々、父母の皆様のご協力にも感謝いたします。とてもすばらしい賞を頂き本当にありがとうございました。



評価されたポイント

地域性・テーマ性

道路の拡幅工事やモノレールの延伸工事などで変わりつつあるまちを見つめながら、防犯の視点で地域の危険や安全な場所をテーマにマップを作成している。



ビジュアル性

安全な場所と危険な場所を左右に分け、写真や色使いを工夫し、わかりやすく表現している。また、県警の資料をもとに、登下校の時間帯が危険であることをグラフで表し、一目でわかるよう工夫されている。

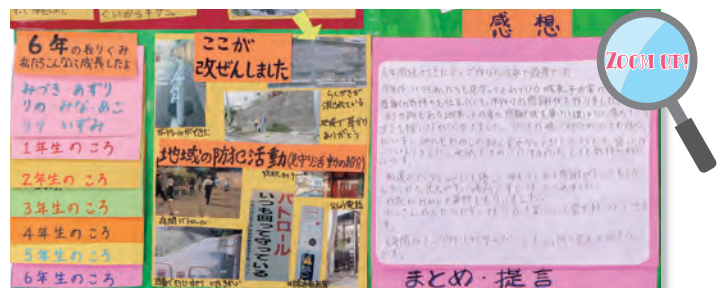


提案性

移りゆくまちを見ながら感じている不安(交通量の増加やコミュニティの変化)から、新たに城東っ子の家になってくれそうな商店にお願いするなど、わがまちを大切に思い、改善したいという熱心な気持ちが伝わってくる。

教育効果性

6年間継続してマップづくりをしてきたことで、地域に対する愛着を持ち、「城東っ子の家」へ感謝の気持ちを伝えるなど、情操教育の効果性も感じられる。





わがまち再発見賞

(日本災害救援ボランティアネットワーク賞)

愛媛県

愛媛県愛南町立東海小学校
「東海9」

学年 2、4~6年生 人数 9人 防災



Voice 喜びの声



[チーム児童のみなさん]

全校児童9人で力を合わせて作ったマップが、このような賞を頂き、とてもうれしいです。東海小学校は閉校になるけれども、防災すごろくを通して、この「ながら防災」を地域に広めていきたいです。

[指導された松岡 竜彦さん]

防災には、ゴールがありません。また、備え続けることは、とても大変です。だからこそ、「日常生活の中に防災を」という発想を持って今回のマップを作成しました。閉校前に、地域へしっかりと発信していきたいです。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

学校が海沿いにあることから、大津波に備えて、日常生活に防災を取り入れて欲しいとの願いが込められたテーマになっている。

ビジュアル性

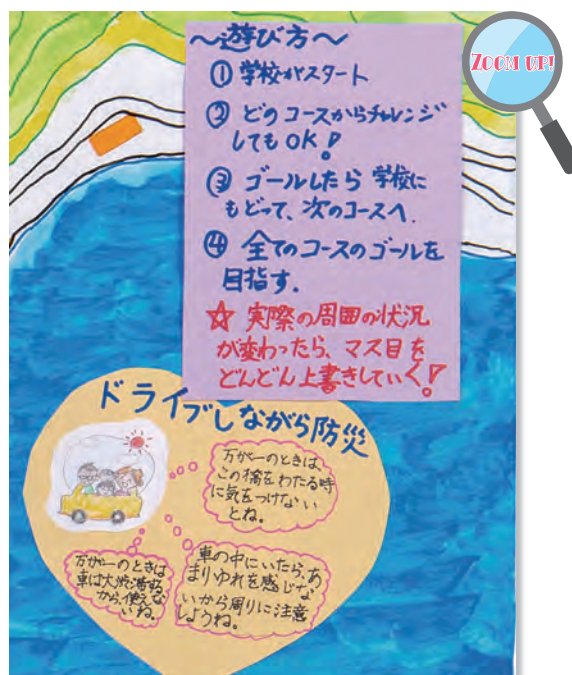
学校から避難場所までの経路をすごろくのマス目で示し、遊びながら楽しく避難経路を学ぶ工夫がされている。また、特に危険と思われるところは、写真を入れてその場所の状況を示すなど、わかりやすく表現されている。

提案性

買い物や散歩など、「ながら防災」というテーマに沿った提案が盛り込まれており、いつ起こるかわからない災害に対して、その時をイメージしながら日常生活の中で取り入れて欲しい注意事項や対応を提案している。

教育効果性

たくさんの注意事項や提案、時には励ましの言葉などをマス目に織り交ぜるなど、マップ作成のために何度もまち歩きを行い、防災意識を高めたことがうかがえる作品となっている。





ぼうさい探検隊賞

(日本損害保険協会賞)

茨城県

レンジャー探検隊 「レンジャー探検隊」

学年	3、5年生	人数	2人	防犯
----	-------	----	----	----



Voice 喜びの声



【チーム児童のみなさん】

私達が頑張って作ったマップが素晴らしい賞に選ばれて、とても嬉しいです。私達の防犯マップが学校のみなや地域の安全に役立てばと思います。次は、もっと多くのみなとまち探検をして防犯について話し合い、マップづくりをしたいです。

【指導された宮河 敬 さん】

子ども達の「危険を予測し回避する力」を高めるためにマップ作成に取り組みました。子ども達と共に防犯について考え、危険箇所を確認できたことは貴重な体験となりました。今後はこの経験や発見を地域の安全に生かしていきたいです。



評価されたポイント

地域性・テーマ性

「防犯」をテーマに、自分たちの行動範囲を丁寧に見て回り、小学校低学年の児童にもわかりやすい地図を作成している。

ビジュアル性

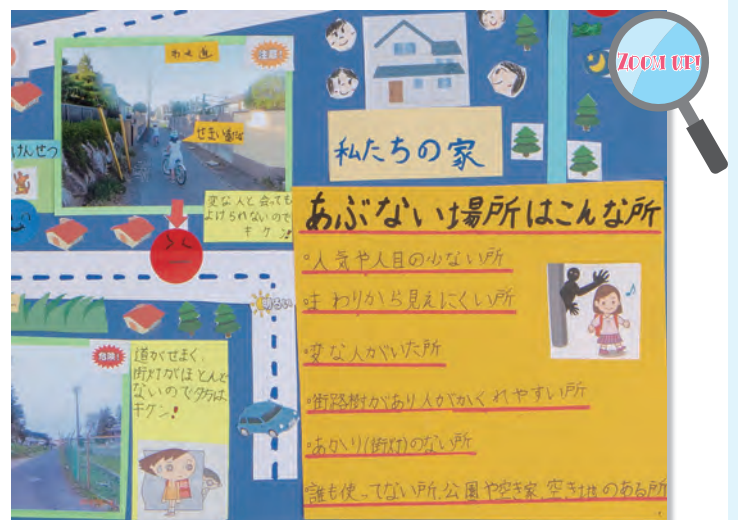
学校を中心にして地図や文字が大きく表現されていて見やすい。「危険」と「安全」が大きなシールで示されていることや、配色が良いため、「危険」という注意喚起が目立ち、とてもわかりやすい。また、「危険」な場所は、写真の中にコメントを入れ、具体的に危険がわかる工夫がされている。

提案性

不審者の特徴をみんなにしっかり覚えてもらいたいという思いから、防犯標語をうまく利用して、低学年にもわかるように注意をうながしている。

教育効果性

姉妹ふたりで、自分たちの行動範囲を丁寧に見て回り、気づきや注意点を1枚の地図にわかりやすくまとめたことで、どうすれば犯罪から身を守ることができるかを考え、学んだことが伝わってくる。





審査員特別賞

北海道

学年 1～6年生、中学1年生 人数 19人

防災

北海道札幌南区川沿少年消防クラブ「川沿未来レスキュー隊」



評価されたポイント

地域性・テーマ性

少年消防クラブという団体の特性を活かし、広大な地域における山火事・山岳遭難・川での事故などを、ヘリコプターによる救助(空から救う命)というテーマに絞り、まとめられている。

ビジュアル性

テーマに沿った山間部の救助に活躍するヘリコプターの中に地図を書く工夫をし、近年起きた水難事故・山火事の発生場所を示し、土砂災害の警戒区域や避難場所などをわかりやすく表現している。

提案性

レスキュー隊の方々が命をかけて命を救ってくださることを知り、ルールを守り、備えをすることで防げる事故や災害があることを多くの人に知ってもらい、マップを通して役立ててもらおうという強い想いを伝えている。

教育効果性

季節ごとに考えられる山や川での事故や災害を認識し、日頃の備えやルールを守ることの大切さを学んでいる。

Voice 喜びの声

[チーム児童のみなさん]

審査員特別賞を受賞できてとても光栄です。ヘリコプターの訓練を見たり、お話を聞いて、危険な所へもすばやく助けに来てくれていることがわかりました。このマップが少しでも、地域のみなさんの役に立つとうれしいです。

[指導された松本 宏章 さん]

地上からの救助が難しい時はどうするのかという疑問から、航空隊や水難救助隊にお話を聞いたり訓練を見せていただくことで、多くの事を知ることができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

岩手

学年 1～4年生 人数 6人

防犯

岩手県矢巾町立徳田小学校北郡山子ども会「北郡山子ども会 1班」



評価されたポイント

地域性・テーマ性

商店もなく、街灯も少ない静かなまちでの身近な危険をテーマにしたマップ。

ビジュアル性

大きな地図に、折り紙で作った木や花などが多くあり、この地域の豊かな自然を表現している。危険と安全のマークを使い、写真と説明文でその状況がわかりやすく工夫されている。

提案性

庭木の手入れがされている、犬も飼われているので不審者が入りにくいなど、子どもならではの視点で安全なところや危険なところが書かれている。

教育効果性

低学年を中心にまち歩きをし、インタビューを行いながら各箇所のコメントや理由、心構え、提案なども盛り込み、良くまとめられている。また、マップづくりという共同作業を行ったことの達成感が伝わってくる地図になっている。

Voice 喜びの声

[チーム児童のみなさん]

暑い日の地区探検。住んでいる地区を、みんなで勉強しながら回ったことが大変だったけれど、楽しかったです。

[指導された山崎 友美 さん]

住んでいる地区の防犯について考えることがなかったので、とてもいい勉強をさせてもらいました。暑い日でしたが、一人一人が責任を持って取り組めたことがよかったです。



新潟

学年 3、5年生

人数 2人

防犯、交通安全

新潟県新潟市立白山小学校「白山安全まもり隊」

はくさん

はくさん



評価されたポイント

地域性・テーマ性

交通量が多く、不特定多数の人が行き交うまちの中で、入りやすく、見えにくい場所のホットスポットについて共通認識を図り、テーマを絞ってまち歩きをしたうえでマップを作成している。

ビジュアル性

大きな地図の中に、写真と吹き出しの説明で、危険な場所や注意するところなどがわかりやすく書かれている。また、地図の大きさと写真の大きさのバランスがよく、見やすい。

提案性

子どもたちの視点からの危険箇所や安全な場所がわかりやすく表現されていて、注意することが地図から伝わりやすくなっている。

教育効果性

少人数で取り組み、良くまとめられているうえ、身近な危険に気づき、ホットスポットに注意して登下校したり、防犯ブザーをつけて歩くことの大切さなど、防犯意識が高まったことがうかがえる。

Voice

【チーム児童のみなさん】

とても素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。暑い中、妹と地域の危険や安全をさがすのはとても大変でした。でも、賞をとれてうれしい気持ちでいっぱいです。地域のことにふれる機会もできたのでよかったです。

【指導された室橋 恵美 さん】

地域の方々に講師を迎えたり、まち探検したりして「安心に暮らす方法」を考えてきました。その学びをいかし、自ら活動をまとめたのがこのマップです。素晴らしい賞を受け、学年全体の励みになります。ありがとうございました。

神奈川

学年 5年生

人数 7人

防犯

神奈川県横浜市立汐見台小学校「汐見台パトロール隊」



評価されたポイント

地域性・テーマ性

高学年になり、周囲が暗くなった時間に行動する機会が増えたことをきっかけに、郊外の集合住宅中心のまちの特徴を整理して、自分たちが怖いと感じた場所をテーマに防犯マップをまとめている。

ビジュアル性

凡例が見やすく、課題と改善点がしっかり色分けされ、わかりやすく表現されている。また、地図や文章では表現しづらい場合(同じ地点での昼・夜の違い)などは、写真を用いることで、わかりやすく伝えている。

提案性

景観に配慮した緑地化は、きちんと整備しないと大人が感じている以上に子どもにとっては恐怖に感じることを提案し、実際に見通しができるように植栽の剪定につなげるなど改善に貢献している。また、他にも改善して欲しいことに対して、具体的な提案があり、さらに提案が実現するとうなるという未来のまちをイメージ(街灯の種類や設置場所など)しながら提案がなされている。

教育効果性

マップの作成を通して、自治会に気づいたことを提案したことで実際に改善され、自分たちもまちの安全に役立てたことを実感し、更に安全なまち作りに対する意識が高まったことがうかがえる。

Voice

【チーム児童のみなさん】

入選を聞いた時、うれしくて跳び上がりました。朝・昼・夜といういろいろな時間に何回も歩き、自分達のまちの防犯上の問題について、みんなで考えてきました。私たちの作品をきっかけに、汐見台がさらに住みやすいまちになってくれたらうれしいです。

【指導された左近 洋介 さん】

苦労もありましたが、素晴らしい賞をいただき、大変うれしく思います。マップ作りを通して子ども達は、地域への愛着を一層深め、防犯・防災意識も高めることができました。今後は、友達や校内への発信へと繋げていきたいと思っています。



審査員特別賞

石川

学年

4年生

人数

14人

防災、防犯、交通安全

石川県加賀市立金明小学校「金明安全・安心守り隊」



評価されたポイント

地域性・テーマ性

果樹園と田畑が広がるのどかな地域である一方、通学路付近に雑木林やため池が多いこと、また、北陸自動車道へつながる道路は交通量が多いことから、防犯・交通安全を中心に作成されている。

ビジュアル性

色使いやドットシールを工夫した表現で、ため池や交通量の多さなど、わかりやすくまとめられている。

提案性

「ため池」を実際に回り、柵の不良箇所などを確認したり、「森をぬけたとき車にひかれやすい」など、地域特有の危険に対する注意喚起がされている。

教育効果性

まち歩きや消防団の方へのインタビューを通じ、さまざまな日常の危険を新たに発見したことで、地域の危険性を再認識し、安全への意識が向上したことがうかがえる。

Voice

【チーム児童のみなさん】

初めての挑戦ですばらしい賞に選ばれ、とてもうれしいです。自分たちが調べた地域の危険箇所や、消防団のみなさんの活動や苦勞について、この地図を通してみんなに伝えていきたいです。

【指導された市野 紀子 さん】

『ぼうはん探検隊』として地域を回り、マップにまとめる活動を通して、児童の防災・防犯に対する意識が高まり、自分たちも地域を守る一員であるという自覚が芽生えました。この経験を今後の学習に活かしていきたいです。

石川

学年

6年生

人数

16人

交通安全

かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会「内日角キッズポリス」



評価されたポイント

地域性・テーマ性

自分たちの生活経験と照らし合わせながら、身の回りにある日常の危険という視点で、テーマを「交通安全」に絞っている。

ビジュアル性

地図を中心に、まわりには写真入りでその場所の説明が書かれていて、見やすいマップになっている。また、過去に事故が起きた場所は、わかりやすいマークで表現されており、注意を引くよう工夫されている。

提案性

子どもたちの視点から、どこがどんなふう危険なのかが分かりやすく表現されている。また、危険箇所の各コメントに改善のアイデアも盛り込み、明確な提案ができています。

教育効果性

見守り隊の方や、区長へのインタビューを通して、交通ルールやマナーについて、みんなで話し合い、理解を深めたことで、交通安全に対する意識が高まったことが感じられる。

Voice

【チーム児童のみなさん】

暑かったけれども、みんなと一緒によく通る道について、危険なところはないかとさがすのは楽しかったです。いつも僕たちの安全を見守ってくれている地域の人たちにも感謝の気持ちを伝えたいです。これからも安全に生活していきます。

【指導された井高 ますみ さん】

子ども達と一緒に活動することで、私達も地域に新しくできた「ミラー」や「グリーンゾーン」について知ることができました。マップ作りを通して得た知識を、今後も地域や子どもたちのために活かしていきたいと思います。



三重

学年 1、3～6年生、年中、年長 人数 18人

防災

あらしま
鳥羽市安楽島子ども会「安楽島キッズ探検隊」

評価されたポイント

地域性・テーマ性

地域に複数ある避難経路の調査とその後の避難生活を体験した、ストーリー性のある防災マップになっている。

ビジュアル性

3つの避難路を距離と高さのグラフで表示していて、高齢者等が避難する際に参考になる情報を分かりやすく盛り込んでいる。加えて、高台と低地を2色でシンプルに色分けし、逃げていく方向がわかりやすく表現されている。

提案性

3つの避難経路を調査した結果、足の不自由な人に最適な避難ルートを提案したり、避難場所の近くにある空き地など、有事の際に活用することを提案している。

教育効果性

避難するだけでなく、命が助かった後の避難生活も体験し、点検の結果、備蓄品が十分な量でないことを確認したことから、日頃から自分のものは自分たちでしっかり備えることの重要性を認識した。

Voice
喜びの声

[チーム児童のみなさん]

テント張り、夜の避難訓練、非常食で夕食や防災倉庫の点検などいろいろな体験や実験をしました。今回のぼうさい探検で、気づいたことなどをマップにまとめたのでまちの人達にもみてもらって一緒にまちの防災を考えていきたいです。

[指導された益田 大詩 さん]

毎回、まちの大人を巻き込み子ども達と一緒に楽しくなっています。探検隊の活躍で地域の防災意識の高まりを感じています。来年は十五年目！地域の方の協力を得ながら無理をせず続けていきます。“継続は力なり”

京都

学年 3～6年生、高校生 人数 63人

交通安全

あおい
京都市葵児童館学童クラブ3～6年生・京都府立洛北高校生徒会「葵児童館安全探検隊」

評価されたポイント

地域性・テーマ性

小学校に高校が隣接しているということで、自転車の通行量が多いという地域特性を考慮して、自転車の交通安全をテーマに絞り、「事故のないまち」という願いが込められたマップになっている。

ビジュアル性

地図を中央に配置し、番号を使って気づいた点とその場所が対応するようにレイアウトしている。また、まち歩きで見つけたポイント箇所にシールを貼付したことで、交差点付近に危険がたくさん潜んでいることが一目でわかるようになっている。

提案性

アンケート結果から、実際に自転車とぶつかる経験をした人もいることが分かり、まち歩きをしている最中も、交通ルールを守っていない人や場面に出くわしたことで、身をもって交通ルールを守ることの大切さを感じ、マップを通して伝えている。

教育効果性

実際に自転車の事故に遭った児童が多くいることがわかり、交通ルールを守ることの大切さを学んでいる。また、インタビューすることで地域の交通安全指導員を含め多くの大人に守られていることも認識できたことがわかる。

Voice
喜びの声

[チーム児童のみなさん]

暑い中まちを歩いて危ない所を探したり、見つけたことに番号をつけてまとめたり大変でした。題字を切り出したりアンケートの結果をクイズにしたりしたのは楽しかったです。初めての大きな賞をもらえてうれしいです。

[指導された石井 美紀 さん]

同じ地域の洛北高校と作り続けた4年間。子どもたちのアイデアが生かされ、地域の声をさらに付け加えるなどこれまで以上に沢山の方々の意見が反映された作品になり、その成果が表彰され大変嬉しいです。

応募状況

表中の赤文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに入選した小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
北海道	23	167	851	北海道帯広市立啓西小学校／北海道苫小牧市立拓勇小学校／北海道別海町立上春別小学校／北海道石狩市立八幡小学校／ 北海道札幌南区川沿少年消防クラブ ／北海道札幌視覚支援学校／北海道奥尻町立青苗小学校／北海道札幌市立前田北小学校／豊里少年少女消防クラブ／北海道根室市立成央小学校／北海道苫小牧市立苫小牧西小学校／北海道札幌市立二条小学校／北海道えりも町立東洋小学校／北海道中標津町立丸山小学校／北海道厚岸町立厚岸小学校／北海道千歳市立緑小学校／北海道札幌市立新琴似北小学校／ 札幌市豊平区月寒少年消防クラブ ／厚別あゆみクラブ児童育成会／美原児童センター／ひかりっ子OB会／共同学童保育所つくしの児童育成会／北海道札幌市立開成小学校
青森	13	90	646	青森県八戸市立根岸小学校／青森県八戸市立白鷗小学校／青森県八戸市立町畑小学校／青森県八戸市立根城小学校／青森県三戸郡南部町立福田小学校／青森県八戸市立八戸小学校／ 弘前市指定管理 社会福祉法人真会 若木児童センター ／青森県三沢市立上久保小学校父母と教師の会／青森県八戸市立青潮小学校／青森県八戸市立城北小学校／青森県八戸市立高館小学校／青森県八戸市立明治小学校／青森県八戸市立湊小学校
岩手	8	14	118	岩手県矢町立徳田小学校北郡山子ども会 ／岩手県紫波町立星山小学校／岩手県盛岡市立羽場小学校／紫波町立日詰こどもの家／岩手県紫波町立水分小学校／岩手県盛岡市南仙北二・三丁目町内会 子ども会／岩手県盛岡市立厨川小学校 境田一区子供会／岩手県一関市中里放課後子ども教室
宮城	15	100	521	宮城県岩沼市立玉浦小学校／ 仙台市東四郎丸児童館&東四かにつこ放課後子ども教室 ／ 宮城県大崎市立鹿島台小学校 ／宮城県大和町立吉岡小学校／宮城県仙台市立沖野東小学校／ 宮城県仙台市立郡山小学校 ／宮城県石巻市立中津山第一小学校／宮城県柴田郡川崎町立富岡小学校／ FIVE ブルーベリー ／中山小おやじの会／宮城県石巻市立万石浦小学校／デコボコ探検隊／宮城県仙台市立高森東小学校／宮城県富谷市立東向陽台小学校 4年3組／宮城県気仙沼市立階上小学校
秋田	3	15	79	秋田県能代市立第五小学校 ／秋田県男鹿市立船川第一小学校／秋田県男鹿市立脇本第一小学校
山形	8	10	62	山形県酒田市立広野小学校／山形県新庄市立日新小学校・日新セブンスターズ／ 嶋北子ども育成会 ／香澄蝶探検隊／さんきょたんけんたい／平田小学校境興野探検隊／大東西子供会／芳野キッズ
福島	7	10	99	福島県福島市立湯野小学校／渡邊ふぁみりい／あさひだ探検隊／福島県相馬市立飯豊小学校／ 福島県相馬市川原町児童センター ／ 西部子ども公民館放課後児童クラブ こずもすクラブ ／ 相馬市立中村第二小学校放課後児童クラブ かもめクラブ
茨城	14	100	563	茨城県八千代町立安静小学校／ やちよエコクラブ ／茨城県水戸市立見川小学校／茨城県牛久市立牛久小学校／AZUMA／茨城県立北茨城特別支援学校／ Kids Creation Afterschool ／茨城県つくば市立要小学校／茨城県つくば市立みどりの学園義務教育学校／茨城県水戸市立大場小学校／茨城県久慈郡大子町立上小川小学校／ 茨城県行方市立麻生小学校 ／茨城県つくば市立二の宮小学校／ レンジャー探検隊
栃木	6	6	87	栃木県立のざわ特別支援学校／ 日本ボーイスカウト栃木県連盟 鹿沼第4団 カブ隊 ／栃木県宇都宮市立中央小学校／栃木県真岡市 大田山地区 上原町会 育成会／栃木県真岡市 大田山地区 スカイ町会 育成会／栃木県足利市立けやき小学校
群馬	4	17	125	群馬県千代田町立西小学校／ 群馬県高崎市立金古小学校 ／群馬県渋川市立渋川南小学校／群馬県高崎市立六郷小学校 ぼうさい探検隊
埼玉	14	99	975	埼玉県八潮市立大瀬小学校／埼玉県伊奈町立小針北小学校／埼玉県幸手市立行幸小学校／ 川口市立芝児童センター ／ボーイスカウトさいたま104団カブ隊／川口市戸塚児童センター あすぱる／ボーイスカウト春日部第9団カブ隊／埼玉県鴻巣市立大芦小学校／埼玉県春日部市立豊春小学校／埼玉県坂戸市立片柳小学校／埼玉県熊谷市立成田小学校／埼玉県上尾市立上平北小学校／埼玉県桶川市立上日出谷子ども育成会／ ギニアこころのクリニックとおむすびの会
千葉	36	333	1870	鎌ヶ谷市北中沢児童センター ／特定非営利活動法人 光と風／千葉県市原市立青葉台小学校／千葉県いすみ市立大原小学校／千葉県印旛郡栄町立安食小学校／千葉県富津市立金谷小学校／千葉県茂原市立東部小学校／千葉県館山市立那古小学校／柏市若柴町会親子会／千葉県香取市立八都小学校／千葉県船橋市立峰台小学校／千葉県山武郡九十九里町九十九里小学校／千葉県市原市立内田小学校／千葉県八千代市立村上東小学校／千葉県浦安市立明海南小学校／ガールスカウト千葉県第20団ジュニア部門／千葉県市川市立富美浜小学校4年生／千葉県松戸市立東部小学校／千葉県香取郡東庄町立神代小学校／千葉県市川市立南行徳小学校／千葉県市原市立石塚小学校／千葉県市原市立有秋南小学校／千葉県香取市立小見川中央小学校／千葉県松戸市立中部小学校／千葉県茂原市立西小学校／千葉県香取市立竟成小学校／千葉県茂原市立中の島小学校／千葉県松戸市立松ヶ丘小学校／千葉県成田市立本城小学校／千葉県市川市立塩浜学園／千葉県市川市立八幡小学校6年生／千葉県山武郡横芝光町立東陽小学校／千葉県市原市立辰巳台東小学校／千葉県旭市立三川小学校／千葉県長生郡睦沢町立睦沢小学校／千葉県四街道市立山梨小学校
東京	56	537	3221	東京都杉並区立大宮小学校／東京都江戸川区立第六葛西小学校／東京都杉並区立杉並第一小学校／



都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
東京	56	537	3221	東京都文京区立礪川小学校／東京都千代田区立和泉小学校／富士見キッズ／日本ボーイスカウト東京連盟 練馬第8団 カブ隊／東京都葛飾区立東水元小学校／東京都目黒区立碑小学校／日野消防少年団／東京都大田区立西六郷小学校／東京都足立区立伊興小学校 PTA・開かれた学校づくり協議会／小岩消防少年団／東京都東大和市立第十小学校／東京都大田区立洗足池小学校／東京都武蔵村山市立第二小学校／東京都日野市立日野第六小学校／東京都豊島区立長崎小学校／東京都板橋区立高島第五小学校／東京都新宿区立戸山小学校／東京都江戸川区立篠崎第二小学校／東京都江戸川区立新堀小学校／東京都大田区立池上小学校／麴町小ワーク・わく・クラブ／東京都板橋区立高島第一小学校／東京都八王子市立清水小学校／高輪消防少年団／東京都豊島区立巢鴨小学校／東京都練馬区立大泉第四小学校／王子消防少年団／東京都多摩市立瓜生小学校／東京都府中市立府中第二小学校／東京都国分寺市立第九小学校／宝生寺団地青空子供会／東京都豊島区立要小学校／台東区立千束児童館／台東区社会福祉事業団 台東児童館／東京都練馬区立大泉小学校／白田坂たんけん隊／東京都江東区立八名川小学校／港区立港南子ども中高生プラザ／東京都北区立なでしこ小学校／東京都江戸川区立西小岩小学校／東京都江戸川区立第四葛西小学校／東京都豊島区立西巢鴨小学校／東京都新宿区立戸塚第一小学校／赤坂消防少年団／なるほど！ 本一色探検隊／豊洲ブラザーズ／高井戸小学校探検隊／東京都八王子市立第四小学校／東京都東久留米市立神宝小学校／NPO にいじま村 こどもくらぶ／東京都足立区立西新井小学校／東京都三鷹市立第三小学校／東京都江戸川区立鎌田小学校
神奈川	25	44	484	かわさき市民活動センター 白幡台こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 三田こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 渡田こども文化センター／神奈川県横浜市立汐見台小学校／神奈川県横浜市立若葉台小学校／小出児童クラブ／日本ボーイスカウト 神奈川連盟 海老名第2団 カブ隊／神奈川県横浜市立みなとみらい本町小学校／公益財団法人かわさき市民活動センター 白山こども文化センター／四谷小学校わくわくプラザ／NPO 法人ちがさき学童保育の会 かせの子くらぶ／神奈川県茅ヶ崎市香川第2児童クラブ(みずたまクラブ)／財団法人かわさき市民活動センター 菅こども文化センター／中野島こども文化センター／ガールスカウト神奈川県第53団／Risk Watch Yokohama Fire Team／公益財団法人かわさき市民活動センター 栞形こども文化センター／日進町こども文化センター／公益財団法人かわさき市民活動センター 平こども文化センター／神奈川県 小田原市立 桜井小学校 6年3組／公益財団法人かわさき市民活動センター 平間こども文化センター／ちがさき学童保育の会 香川児童クラブ／あおば探検隊／中央5丁目子ども会／下倉田っ子探検隊
新潟	5	15	76	新潟県長岡市 越路緑ヶ丘女子／塩沢金城わかば児童館／新潟県新潟市立小須戸小学校あさくら探検隊／新潟県新潟市立白山小学校／新潟県南魚沼市立五日町小学校
富山	3	10	116	NPO 地域学習プラットフォーム研究会／富山県立山町立釜ヶ淵小学校／富山県滑川市立北加積小学校防災探検隊
石川	50	75	558	にこにこクラブ／石川県小松市立松東みどり学園／石川県加賀市立金明小学校／石川県小松市立第一小学校／石川県小松市立木場小学校／石川県小松市立符津小学校／かほく市子ども会 高松支部 南中町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 古宮町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 南新町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 元町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 流川町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 六軒町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 下伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 東町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 学園台子ども会／かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 桜井町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 三北子ども会／かほく市子ども会 高松支部 上伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 旭町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会／かほく市子ども会 高松支部 長柄町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 大海東部子ども会／かほく市子ども会 高松支部 双葉子ども会／かほく市子ども会 高松支部 瀬戸町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 夏栗子ども会／かほく市子ども会 高松支部 中沼子ども会／かほく市子ども会 高松支部 ニツ屋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 向野子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 鉢伏子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 宇気子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 七窪子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大橋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 本町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 中町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 栄町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 曙町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 旭町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大崎子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 横山子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 木津よつば子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 松浜みどり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 ひばり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 はまなす子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 若草子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 外日角子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 青空子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 白百合子ども会

応募状況

表中の赤文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに入選した小学校・団体です。

都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
福井	5	11	233	福井県坂井市立春江小学校／福井県あわら市金津小学校／福井県坂井市立加戸小学校／福井県鯖江市吉川地区平井町子供会／福井県坂井市立磯部小学校
山梨	3	4	31	山梨県南アルプス市立白根源小学校／ボーイスカウト山梨連盟 富士吉田第一団 ビーバー隊／和泉クラブ
長野	14	35	222	長野県松本市島内子ども会育成会／安曇野防犯協会連合会／いなりやま防災探検隊／NPO 法人ワーカーズコープ松本事業所 寿台児童館／上田市腰越防災探検隊／古牧探検隊／ボーイスカウト長野県連盟伊那第1団カブスカウト隊／長野県飯田市立千代小学校3年生／喬木村防災たんけんたい／朝日サッカークラブ／大泉たんけんたい／みすず探検隊／長野県長野市立青木島小学校／長野県長野市立加茂小学校
岐阜	4	40	233	岐阜県岐阜市立合渡小学校／鷺山探検隊／岐阜県岐阜市立網代小学校／岐阜県可児市立広見小学校
静岡	9	162	458	ガールスカウト静岡第25団／ガールスカウト静岡県第24団／静岡県静岡市立清水興津小学校／ガールスカウト静岡県第34団／学童保育ひまわりクラブ／ガールスカウト静岡県第22団第26団／静岡県焼津市立焼津西小学校／厚原北区1丁目子ども会／静岡県静岡市中島小学校
愛知	23	78	575	愛知県半田市立成岩小学校／愛知県北名古屋市立師勝北小学校4年生／愛知県刈谷市立住吉小学校／愛知県豊田市立足助小学校／ボーイスカウトあま第3団／正木 KIDS FIRE GUARD／名古屋教会幼稚園 学童保育「はこぶね」／名城 KIDS FIRE GUARD／愛知県西尾市立一色中部小学校／愛知県尾張旭市立城山小学校／日本ボーイスカウト愛知連盟大治第一団 カブ隊／ガールスカウト愛知県第21団／岩戸町会／小牧南児童館／大手地区たんけんチーム／春日井市立春日井小学校 黒銚会／東大島探検隊／上長山ぼうさいたんけんたい／愛知県豊橋市立磯辺小学校／則定探検隊／東大島ぼうさい探検隊／ナッシュ旭探検隊／名古屋北ぼうさい探検隊
三重	10	56	438	松阪五月キッズ／あらかこ放課後子ども教室／かもっこ放課後子ども教室／三重県鳥羽市立菅島小学校／鳥羽市安楽島子ども会／羽津地区まちづくり推進協議会／三重県四日市市立八郷小学校／三重県四日市市立八郷西小学校／放課後児童クラブ たつの子会／三重県鳥羽市立加茂小学校
滋賀	11	47	547	滋賀県近江八幡市立桐原東小学校／のびっ子笠縫東／のびっ子渋川／滋賀県甲賀市立希望ヶ丘小学校／野洲市社会福祉協議会 野洲第1学童保育所／新旭学童保育所 トライアングル／滋賀県東近江市湖東地区北菩提寺町子ども会／友愛児童館 カナリヤクラブ／滋賀県東近江市立御園小学校／城西学区青少年育成協議会／野洲市社会福祉協議会 野洲第2学童保育所
京都	10	37	301	京都市川岡東児童館 きのっこクラブ／京都府向日市立第3向陽小学校／京都市葵児童館学童クラブ3～6年生・京都府立洛北高校生徒会／城陽少年消防クラブ／京都府京都市立正親小学校／公益社団法人京都市児童館学童連盟 京都市梅津北児童館／京都府京都市立朱雀第二小学校／京都朱六キッズ／京都府京都市立衣笠小学校／京都市伏見ジュニア消防団住吉班
大阪	9	21	335	ガールスカウト大阪府第21団／大阪府大阪市立堀江小学校／ひみつのたんけんたい／大阪府大阪市立鷺洲小学校／大阪府豊中市立箕輪小学校／ココエイト／日本ボーイスカウト大阪第81・106団カブ隊／大阪府茨木市立西小学校／大阪府大阪市立東粉浜小学校
兵庫	9	34	256	兵庫県神戸市立星和台小学校／兵庫県明石市立鳥羽小学校／有野台児童館／SK-friends／北五葉サッカークラブ／姫路市立東光児童センター／兵庫県三木市立口吉川小学校／兵庫県洲本市立由良小学校／板宿キッズ
奈良	9	34	196	奈良県五條市立阿太小学校／ガールスカウト奈良県第22団／日本ボーイスカウト連盟 大和郡山第1団 カブスカウト隊／ボーイスカウト奈良県連盟葛城地区 大和高田第9団／生駒市子ども会育成連絡協議会ジュニアリーダー研修生／ガールスカウト奈良県第21団／奈良県葛城市立新庄小学校／秋篠少年団／田原本探検隊
和歌山	9	76	217	和歌山県有田市立港小学校／和歌山県橋本市立応其小学校／和歌山県有田郡有田川町立石垣小学校／和歌山県立はまゆう支援学校／和歌山県串本町立潮岬小学校／和歌山県新宮市立三輪崎小学校／和歌山県広川町立広小学校／和歌山県橋本市立信太小学校／楠見ぼうさい隊
鳥取	5	5	113	鳥取県倉吉市立高城小学校／大杙キッズ／鳥取県倉吉市立成徳小学校／ちきゅう／鳥取県倉吉市立河北小学校
島根	6	8	65	隠岐船越なかよし安全隊／島根県立益田養護学校／島根県出雲市立北陽小学校／島根県松江市くもづっ子クラブ／地域自主組織 新市いきいき会／高津地区ぼうさい探検隊
岡山	3	5	19	岡山県瀬戸内市立牛窓東小学校／原尾島グループ／芳泉学区交通安全対策協議会



都道府県	団体数	作品数	児童数	学校・団体名
広島	10	55	326	高島チャペルキッズクラブ／広島県呉市立長迫小学校／広島県福山市：新涯沖町内会／ 府中町少年少女消防クラブ／広島県呉市立坪内小学校／広島県福山市立神辺小学校／ 広島県広島市立福木小学校／広島県山県郡安芸太田町立上殿小学校／広島県呉市立原小学校／ 福山市千田小学校子ども会
山口	5	24	221	山口県下関市立向井小学校／高泊児童館／山口県岩国市立麻里布小学校／ガールスカウト山口県第30団／ 重中書道教室
徳島	6	22	126	徳島県小松島市立江小学校／徳島県吉野川市立上浦小学校／徳島県徳島市応神小学校／ 徳島県阿南市立津乃峰小学校／徳島県阿南市橘児童クラブ／徳島県阿波市立大俣小学校
香川	11	68	374	香川県三豊市仁尾町児童館／二番丁地区コミュニティ協議会／香川県高松市南定木子供会／ 香川県坂出市立東部小学校／高松市立花園小学校 上福岡自治子供会／東植田校区コミュニティ協議会／ 多度津町子ども会育成連絡協議会／香川県丸亀市立飯山北小学校／香川県善通寺市立西部小学校／ 香川県高松市ししまる館／香川県香川大学教育学部附属高松小学校
愛媛	9	35	196	愛媛県愛南町立城辺小学校／愛媛県愛南町立東海小学校／愛媛県今治市立吹揚小学校／ 愛媛県四国中央市立豊岡小学校／愛媛県南宇和郡愛南町立家串小学校／愛媛県愛南町立緑小学校／ 愛媛県愛南町立船越小学校／愛媛県松山市立高浜小学校／愛媛県松山市立味生第二小学校
高知	11	30	176	高知県南国市立久礼田小学校／高知県土佐市立波介小学校／高知県安芸郡安田町立安田小学校／ 高知県高知市立潮江東小学校／高知県長岡郡本山町立本山小学校／高知県本山町立吉野小学校／ 児童養護施設 子供の家／南海少年寮／高知県南国市立白木谷小学校／高知市鶴来巢町内会／ 高知県高岡郡四万十町立興津小学校
福岡	17	152	394	福岡県久留米市立上津小学校／福岡県立福岡特別支援学校／田原学童保育どんぐりクラブ／高山探検隊／ 福岡県北九州市立小石小学校／福岡県福岡市立今津小学校／福岡県柳川市立東宮永小学校／ ささぐり88 ぼうさい探検隊／もとおか探検隊／みなみ探検隊／筑後川防災施設くめウス／ 香月の街見守り隊／永犬丸西安全隊／おおのじょう少年消防クラブ／ふくつ探検隊／みやじ探検隊／ 福岡県福岡教育大学附属福岡中学校
佐賀	1	2	11	佐賀県 佐賀市立 高木瀬小学校
長崎	4	37	305	長崎県長崎市立為石小学校／社会福祉法人笑顔会／松原宿活性化協議会寺子屋塾／ 長崎市立戸町小学校 戸町学童保育たけのこクラブ
熊本	5	30	274	熊本県熊本市立長嶺小学校／熊本県八代市立代陽小学校 本町三丁目子ども会／ 熊本県上益城郡益城町立広安西小学校／『街角の、危険なヒヤリ！ ハット！』探検隊／ 熊本県熊本市立向山小学校
大分	3	8	88	吉野児童育成クラブ／ボラリス児童クラブ／大分県豊後大野市立緒方小学校
宮崎	8	13	235	社会福祉法人つくしんぼ児童クラブ／社会福祉法人愛育福祉会 こぼと児童館・児童クラブ／ 西都市児童館 どんぐりっ子クラブ／宮崎県延岡市立北浦小学校／ 社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC 児童クラブ／清武キッズ探検隊／ 宮崎県えびの市立加久藤小学校／宮崎南小学校少年消防クラブ
鹿児島	6	35	159	鹿児島県出水市立高尾野小学校／鹿児島県宇検村立名柄小中学校／鹿児島県南種子町立大川小学校／ 鹿児島県鹿児島市立皆与志小学校／鹿児島県鹿児島市立原良小学校／鹿児島県西之表市立国上小学校
沖縄	41	59	408	社会福祉法人雅福祉会 みやび児童クラブ／沖縄県那覇市立識名小学校／沖縄県豊見城市豊崎児童クラブ／ 沖縄県渡名喜村立渡名喜小学校／沖縄県豊見城市志茂田児童クラブ／なないろ児童クラブ／ なないろ児童クラブ2／那覇市壺屋児童館／浦添市立内間児童センター／ 沖縄県石垣市伊野田ゆいまーる学童クラブ／沖縄県与那国町立比川小学校／北山学童／ ゆたか防災キッズ／社会福祉法人三河福祉会 すてら学童クラブ／沖縄県那覇市若狭児童館／ 沖縄県浦添市立宮城ヶ原児童センター／沖縄県浦添市母子生活支援施設浦和寮浦和学童クラブ／ 沖縄県石垣市立大浜小学校／久場川児童館／沖縄県浦添市若草児童センター／南風原町立本部児童館／ なかよし放課後児童クラブ／浦添市経塚児童センター／竹富町上原地区上原子供会／ 子供の世界学童クラブ／ひばり放課後児童クラブ／沖縄県南風原町 北丘宮平子ども会／愛学童クラブ／ 国場団地子ども会／わかめ児童クラブ／沖縄県石垣市立崎枝小学校／沖縄県那覇市立城東小学校／ さくら児童クラブ／沖縄市古謝地区子ども会／豊崎学童クラブ／北谷町宮城児童館／浦内子ども会／ 船浦子ども会／浦添市立浦城っ子児童センター／宜野湾市立はごろも小学校・さどやまーズ／ 沖縄県那覇市立銘苅小学校

- 小学生だけでなく、さまざまな年齢層の方々が主体となって、「参考作品」としてこの活動に参加されています。
- 本紙に掲載している団体名は、申込時に確認した名称を使用しています。

過去の入選一覧

ぼうさい探検隊マップコンクール入選校・団体(第10回～第14回まで)

※「 」内はチーム名です。

参加団体数 マップ数・児童数	第10回(2013年度) 449団体 (179校・270団体) 2,191作品 13,728名	第11回(2014年度) 511団体 (235校・276団体) 2,267作品 17,187名
文部科学大臣賞	愛南町立福浦小学校 「風の子サポーターズ」 (5、6年生/愛媛県)	札幌南区川沿少年消防クラブ 「南区川沿大雨みまもりたい」 (5、6年生/北海道)
防災担当大臣賞	宇和島市立蔦淵小学校 「矢が浜守り隊」 (5、6年生/愛媛県)	相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ 「かもめ防災探検隊」 (2、3年生/福島県)
消防庁長官賞	札幌東月寒少年消防クラブ 「しらかばガールズ」 (5、6年生/北海道)	愛南町立福浦小学校 「風の子ダイヤモンド」 (3、4年生/愛媛県)
まちのぼうさいキッズ賞	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	糸満市立糸満がじゅまる児童センター 「イチマンかじゅまるチーム」 (1、2、5年生/沖縄県)
気象庁長官賞		鹿嶋市立平井小学校 「平井っ子 防災探検隊」 (6年生/茨城県)
キッズリスクアドバイザー賞		ガールスカウト千葉県第3団ジュニア部門 「西船 KIDS」 (4年生/千葉県)
未来へのまちづくり賞	宮古島市立上野小学校 「いみっちゃフラワー」 (1、2年生/沖縄県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)
わがまち再発見賞	みんなでまなぼうさい和歌山県美浜町中央公民館 「ひまわり防災探検隊」 (3～6年生/和歌山県)	ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (2、4、5年生/神奈川県)
ぼうさい探検隊賞	東温市立東谷小学校少年消防クラブ 「東谷少年消防クラブ」 (4～6年生/愛媛県)	かほく市子ども会 宇ノ気支部内日角子ども会(青葉・青空) 「内日角守り隊」 (6年生/石川県)
審査員特別賞	相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (3年生/福島県)	豊平区月寒少年消防クラブ 「月寒ぼうさい探検隊」 (1、3、5、6年生/北海道)
	日立市立金沢小学校 「金沢元気キッズ」 (5年生/茨城県)	清水有度少年教室 「ひまわり探検隊」 (4～6年生/静岡県)
	ガールスカウト千葉県第3団 「西船 KIDS」 (3、6年生/千葉県)	小浜市立口名田小学校 「口名田小学校4年生」 (4年生/福井県)
	東京都立城南特別支援学校 「城南すずらんグループ」 (1、2、4、6年生/東京都)	野洲市社会福祉協議会北野学童保育所 「北野っ子」 (6年生/滋賀県)
	平塚市立八幡小学校 「チーム・ハト」 (6年生/神奈川県)	高島市マキノ町辻区子供会 「辻区子供会」 (2、4、5年生/滋賀県)
	かほく市子ども会高松支部内高松子ども会 「チーム UTITAKA」 (6年生/石川県)	橋本市立応其小学校 「いのちをまもる」 (6年生/和歌山県)
	かほく市子ども会高松支部瀬戸町子ども会 「瀬戸町子ども会」 (1～6年生/石川県)	府中町少年少女消防クラブ 「府中町 女子チーム」 (3～5年生/広島県)
	小浜市立口名田小学校 「口名田小学校3年生」 (3年生/福井県)	愛南町立緑小学校 「ぼうさいグリーン隊 Cチーム」 (5、6年生/愛媛県)



第12回(2015年度) 588団体 (244校・344団体) 2,506作品 16,833名	第13回(2016年度) 526団体 (235校・291団体) 2,871作品 19,158名	第14回(2017年度) 538団体 (218校・320団体) 2,582作品 16,370名
愛南町立東海小学校 「海っ子セーブ隊」 (5、6年生/愛媛県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)	福井県坂井市立平章小学校 「平章小学校5年お城子チーム」 (5年生/福井県)
入山防災を学ぼうクラブ 「ひまわり探検隊」 (2、3、5、6年生/和歌山県)	愛媛県愛南町立中浦小学校 「中浦っ子みんなの命守り隊 尻貝チーム」 (3、5、6年生/愛媛県)	三豊市仁尾町児童館 「におっこ清掃探検隊」 (1～6年生、中2/香川県)
本山町立吉野小学校 「吉野チーム」 (5、6年生/高知県)	本田消防少年団 「本田消防少年団」 (1～6年生/東京都)	札幌市豊平区月寒少年消防クラブ 「月寒ぼうさい探検隊 New Generation」 (2～4、6年生/北海道)
下関市立豊浦小学校 「下関維新探検隊」 (1、2、6年生/山口県)	愛媛県愛南町立家串小学校 「家串スターズ」 (3、4年生/愛媛県)	富士見キッズ 「チーム4年」 (4年生/東京都)
豊平区月寒少年消防クラブ 「三代目月寒ぼうさい探検隊」 (1、2、4、6年生、中1/北海道)	かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会 「内高松子ども会」 (6年生/石川県)	亀崎学区少年消防クラブ 「亀っ子防災探検隊」 (1、3～5年生/広島県)
かほく市子ども会 宇ノ気支部 狩鹿野子ども会 「狩鹿野子ども会」 (3～6年生/石川県)	富士見キッズ 「青緑チーム」 (3年生/東京都)	学童保育ひまわりクラブ 「ひまっしー隊」 (1、2、4、5年生/静岡県)
愛南町立中浦小学校 「中浦っ子みんなの命守り隊 尻貝チーム」 (4～6年生/愛媛県)	沖縄県糸満市立糸満南小学校 「糸満南っ子ちゅらさん探検隊」 (4、5年生、年中/沖縄県)	西部子ども公民館放課後児童クラブこすもすクラブ 「こすもす探検隊」 (3～5年生/福島県)
三豊市仁尾町児童館 「におっこ清掃探検隊」 (1、3、4、6年生/香川県)	札幌南区川沿少年消防クラブ 「みなみっくマ調査隊」 (2～6年生/北海道)	愛媛県愛南町立家串小学校 「家串カルテット」 (3年生/愛媛県)
相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (2、3年生/福島県)	亀崎学区少年消防クラブ 「亀崎学区少年消防クラブ」 (3～6年生、年長/広島県)	一関市中里放課後子ども教室 「中里青ぼうし安全探検隊」 (5年生/岩手県)
ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (1、3、5、6年生/神奈川県)	相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ 「かもめ防災探検隊」 (3年生/福島県)	札幌南区川沿少年消防クラブ 「川沿ジュニア山岳隊」 (1～6年生/北海道)
かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会 「岸川町子供会」 (5、6年生/石川県)	ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (1～4、6年生/神奈川県)	相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブかもめクラブ 「かもめ防災探検隊」 (3年生/福島県)
鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会 「指江子ども会」 (6年生/石川県)	茨城県鹿嶋市立平井小学校 「平井っ子防災クラブ SP」 (4、6年生/茨城県)
船越なかよし安全たい 「船越なかよし安全たい」 (1、3年生/鳥根県)	大阪府堺市立東深井小学校 放課後ルーム 「東深井 sister's」 (4～6年生/大阪府)	ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (2、3、5年生、年長/神奈川県)
緑丘児童クラブ 「SUMMER 探検隊」 (5、6年生/岡山県)	かつらぎ町立丁ノ町児童館 「かつらぎ防災ガールズ」 (6年生/和歌山県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)
宇和島市立蔭淵小学校 「高齢者守り隊」 (5、6年生/愛媛県)	和歌山県串本町立古座小学校 「中湊なかよしたんけんたい」 (4年生/和歌山県)	愛媛県愛南町立東海小学校 「東海14」 (1、3～6年生/愛媛県)
座安小見回り探検隊 「座安っこ見回り探検隊」 (1、3～5年生/沖縄県)	三豊市仁尾町児童館 「におっこ清掃探検隊」 (1～4年生、中1/香川県)	浦添市立宮城っ子児童センター 「みやぎっこパトロールたい」 (1～3年生、年長/沖縄県)
豊見城市役所前児童クラブ 「琉球 Boys」 (5年生/沖縄県)	愛媛県愛南町立城辺小学校 「城の辺守り隊7」 (5年生/愛媛県)	沖縄県糸満市立糸満南小学校・糸満南幼稚園 「糸満南っ子ちゅらさん探検隊」 (4～6年生、年長/沖縄県)

これまでの15年間のマップコンクールにおいて、継続的にご応募いただいている小学校・団体(15回のうち9回以上のご参加)は以下のとおりです。

応募回数	学校・団体名
15回連続	愛知県豊田市立足助小学校
14回	福島県相馬市川原町児童センター／東京都江戸川区立西小岩小学校／鳥羽市安楽島子ども会
13回	岩手県盛岡市南仙北二・三丁目町内会 子ども会／ガールスカウト大阪府第21団
12回	東京都江戸川区立第六葛西小学校／麴町小学校 ワーク・わく・クラブ／ 東京都大田区立洗足池小学校／ガールスカウト神奈川県第53団／ ガールスカウト静岡県第34団／府中町少年少女消防クラブ／ 高知県高岡郡四万十町立興津小学校
11回	ボーイスカウト山梨連盟 富士吉田第一団 ビーバー隊／正木 KIDS FIRE GUARD／ 社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC 児童クラブ／ 神奈川県横浜市保土ヶ谷区青少年指導員協議会 岩井町原地区
10回	岩手県紫波町立水分小学校／日本ボーイスカウト栃木県連盟鹿沼第4団 カブ隊／ 埼玉県上尾市立上平北小学校／神奈川県厚木市立森の里公民館(地域子ども教室)／ 静岡県静岡市立清水興津小学校／橘 KIDS FIRE GUARD／かもっこ放課後子ども教室／ 愛媛県愛南町立東海小学校／長崎県南島原市立深江小学校／鹿児島県出水市立高尾野小学校
9回	NPO 法人すきっぷ「ふれあい教室」／ ボーイスカウト山形43団カブスカウト隊・ビーバースカウト隊／ 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ／ 東京都足立区立伊興小学校 PTA・開かれた学校づくり協議会／東京都板橋区立高島第一小学校／ 神奈川県相模原市立富士見小学校／安曇野防犯協会連合会／京都府京都市立砂川小学校／ 兵庫県三木市立口吉川小学校／沖縄県石垣市立大浜小学校／久場川児童館

今後もぜひ、定期的・継続的な活動として取り組んでいただければ幸いです。

一般社団法人 日本損害保険協会 会員会社一覧

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	共栄火災海上保険株式会社	トーア再保険株式会社
アイペット損害保険株式会社	ジェイアイ傷害火災保険株式会社	日新火災海上保険株式会社
アクサ損害保険株式会社	セコム損害保険株式会社	日本地震再保険株式会社
アニコム損害保険株式会社	セゾン自動車火災保険株式会社	日立キャピタル損害保険株式会社
イーデザイン損害保険株式会社	ソニー損害保険株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
A I G 損害保険株式会社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	三井ダイレクト損害保険株式会社
エイチ・エス損害保険株式会社	そんぽ24損害保険株式会社	明治安田損害保険株式会社
S B I 損害保険株式会社	大同火災海上保険株式会社	楽天損害保険株式会社
a u 損害保険株式会社	東京海上日動火災保険株式会社	

2019年2月現在(会員会社26社50音順)

一般社団法人 日本損害保険協会 〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9 URL <http://www.sonpo.or.jp/>
業務企画部 啓発・教育グループ TEL : 03-3255-1215 FAX : 03-3255-1236



この冊子は再生紙を使用しています